

朝日生命 インターネットアンケート調査

「自分の老後・介護についての意識調査」

～老後・介護の不安はいずれも「お金が足りなくなること」が最多！～
～約7割が“将来介護になるかも”と意識～

朝日生命保険相互会社（代表取締役社長：木村 博紀）は、自分の老後・介護についてのアンケート調査を実施しました。

アンケート結果の主なポイント

☑ 老後への不安を抱える人は8割以上（P.2）、不安の内容は老後資金の不足が最多（P.3）。

- 老後資金として必要だと思う金額については、約半数が2,000万円以上の金額を回答。一方、25%超が「わからない」と回答（P.4）。
- 老後資金の準備について、約2割は貯蓄を含め「行っていない」と回答（P.5）。

☑ 「将来介護が必要な状態になると思う」と回答した人は約7割。（P.6）

- 介護状態になった際の不安の内容は「介護費用の資金不足」が最多（P.7）。
- 「介護費用がどの程度必要か」について、約4割が101万円以上の金額を回答。一方、「わからない」と回答した人も4割以上に（P.11）。

☑ 介護に関する社会問題『ヤングケアラー』について、約4割が「意味はよく知らない」「聞いたことがない」と回答（P.12）。

調査結果について

調査結果からは、多くの方が老後資金や介護費用への経済的不安を抱きつつ（P2,P7）、どの程度の金額を準備すべきかわからない様子が見えられます（P4,P11）。他方で、将来の介護生活として「家族ではなくヘルパーなど第三者に介護を依頼したい」、「在宅介護ではなく介護施設へ入居したい」と相応の介護費用を必要とする生活をイメージしている方が多い結果となりました（P9-10）。

つまり、将来介護が必要な状態になった際に自身が希望する生活を送るためには、相応の介護費用を準備しておく必要がある人が相応にいる一方、必要金額などのイメージができておらず準備は進められていない人が多く存在する可能性が示唆されているといえます。

自身がイメージする老後・介護生活に必要な資金を計画的に備えることは、自分や自分の身近な人のゆとりある将来のためにも非常に重要です。

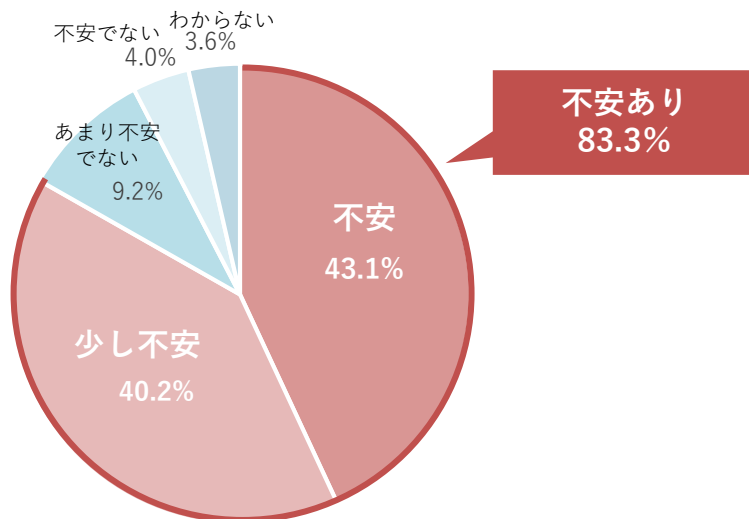
朝日生命は、多くの方の老後・介護への不安に寄り添い、安心をご提供すべく、今後も介護に関する情報提供や、より良い商品・サービスをご提供してまいります。

アンケート結果詳細（一部抜粋）

Q. 老後について、不安を感じますか？

A. 「不安」「少し不安」の回答が83.3%にのぼった。

老後について不安を感じるか (n=2,630)



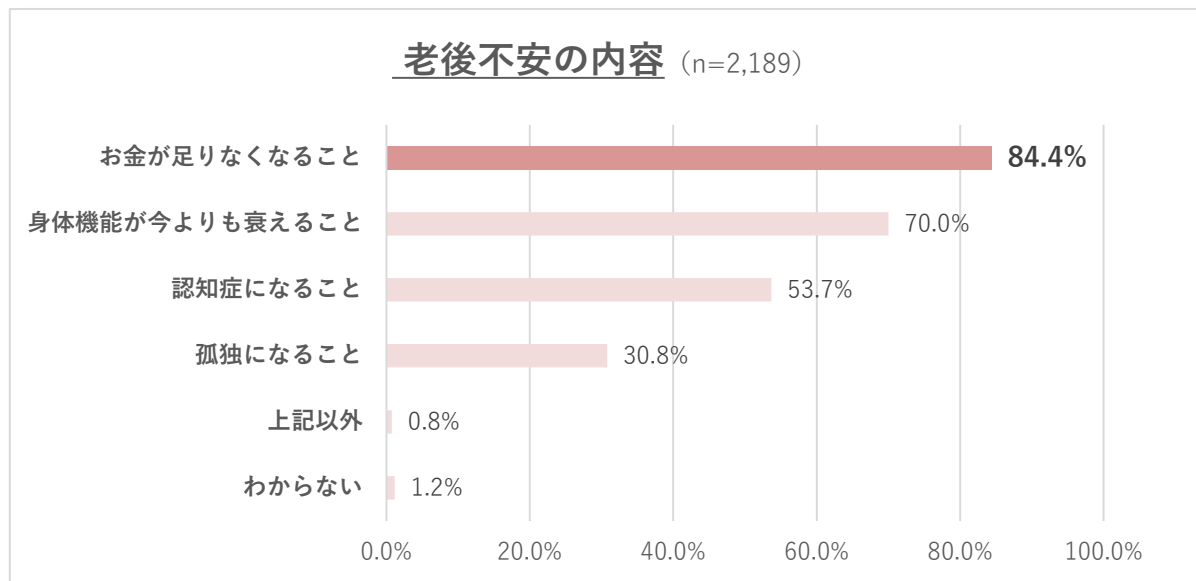
【年代別】

年代別に見ると、最も低い20代でも「不安」「少し不安」はあわせて77.0%となっており、幅広い年代で老後への不安意識は高いことがわかる。

	N	不安	少し不安	不安あり 合計	あまり不安 でない	不安でない	不安なし 合計	わからない
全年代	2630	43.1%	40.2%	83.3%	9.2%	4.0%	13.2%	3.6%
25－29歳	330	35.5%	41.5%	77.0%	8.5%	8.5%	17.0%	6.1%
30－39歳	659	41.4%	38.4%	79.8%	11.4%	4.4%	15.8%	4.4%
40－49歳	655	45.8%	41.4%	87.2%	7.2%	2.3%	9.5%	3.4%
50－59歳	658	46.7%	39.1%	85.8%	8.1%	3.3%	11.4%	2.9%
60－64歳	328	41.5%	42.1%	83.6%	11.9%	3.0%	14.9%	1.5%

Q. 老後のどんなことに不安を感じますか？（複数回答）

A. 不安の内容としては「お金が足りなくなること」が最多で84.4%にのぼった。



【年代別】

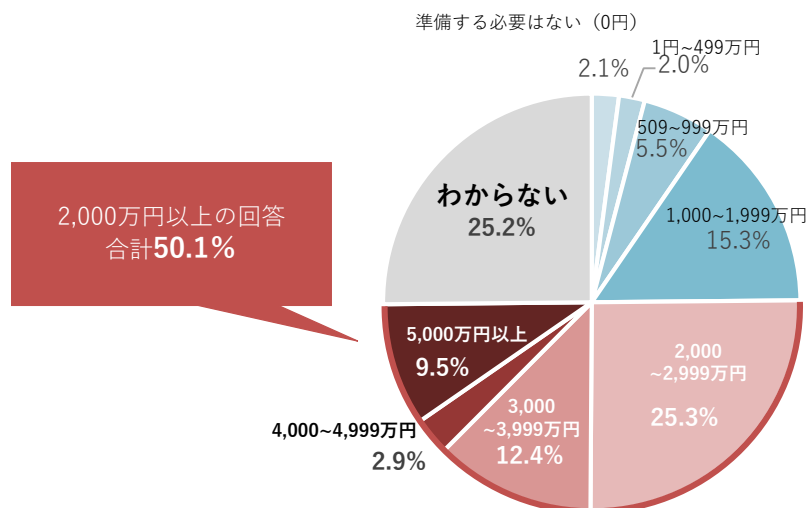
年代別にみると、身体機能の衰えや認知症になることへの不安は年代が高まるにつれて強まる傾向。

	n	お金が足りなくなること	身体機能が今よりも衰えること	認知症になること	孤独になること	その他	わからない
全体	2189	84.4%	70.0%	53.7%	30.8%	0.8%	1.2%
25－29歳	254	87.4%	48.8%	37.0%	29.1%	0.4%	2.4%
30－39歳	526	87.8%	62.2%	50.6%	35.2%	1.3%	1.1%
40－49歳	571	85.6%	71.3%	53.9%	33.8%	0.9%	1.2%
50－59歳	564	84.6%	79.3%	58.7%	27.7%	0.9%	0.9%
60－64歳	274	72.3%	82.8%	64.2%	24.1%	0.0%	0.7%

Q.老後資金はどのくらい準備する必要があると思いますか。

A. 2,000万円以上の選択肢の回答はあわせて50.1%にのぼった。
また、「わからない」の回答も25.2%にのぼった。

老後資金として準備する必要があると思う金額 (n=2,630)



【年代別】

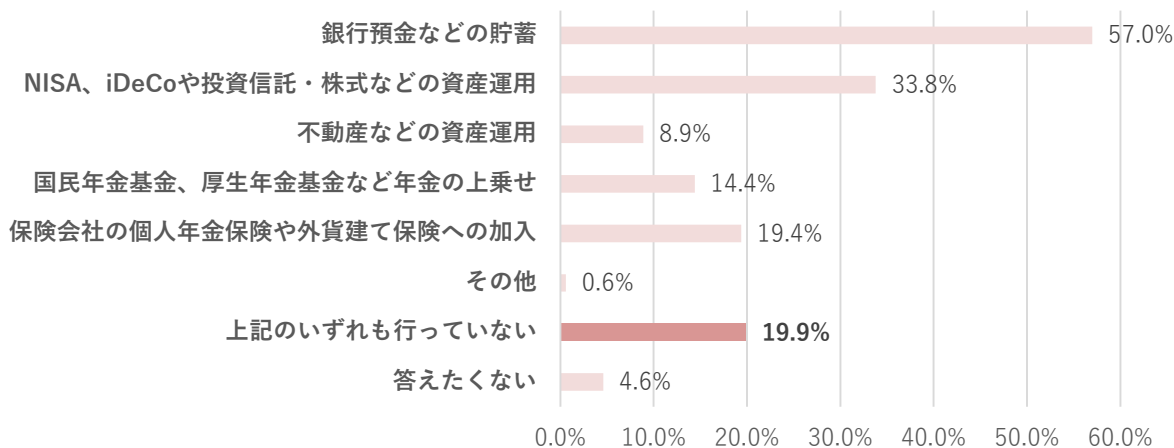
年代別にみると、いずれの年代でも「わからない」の回答が相応に見られる。

	n	準備する必要はない(0円)	1円~499万円	500万円~999万円	1,000万円~1,999万円	2,000万円~2,999万円	3,000万円~3,999万円	4,000万円~4,999万円	5,000万円以上	わからない
全体	2630	2.1%	2.0%	5.5%	15.3%	25.3%	12.4%	2.9%	9.5%	25.2%
25-29歳	330	3.0%	4.8%	6.7%	15.2%	27.6%	10.6%	2.7%	9.7%	19.7%
30-39歳	659	2.9%	2.1%	6.4%	13.8%	26.3%	14.0%	3.0%	7.1%	24.4%
40-49歳	655	1.7%	1.4%	5.8%	15.3%	26.3%	12.2%	2.3%	10.5%	24.6%
50-59歳	658	1.2%	1.7%	4.7%	17.3%	21.9%	10.6%	3.6%	9.9%	29.0%
60-64歳	328	1.8%	0.9%	3.4%	14.3%	25.9%	14.9%	2.1%	11.0%	25.6%

Q.老後資金の準備として行っていることはありますか。（複数回答）

A. 19.9%が銀行預金や貯蓄を含めていずれの準備も「行っていない」と回答。
行っている内容で最も多いのは「銀行預金などの貯蓄」で57.0%。
次いで「NISA,iDeCoや投資信託・株式などの資産運用」が多く、33.8%。

老後資金の準備として行っていること (n=2,630)



【年代別】

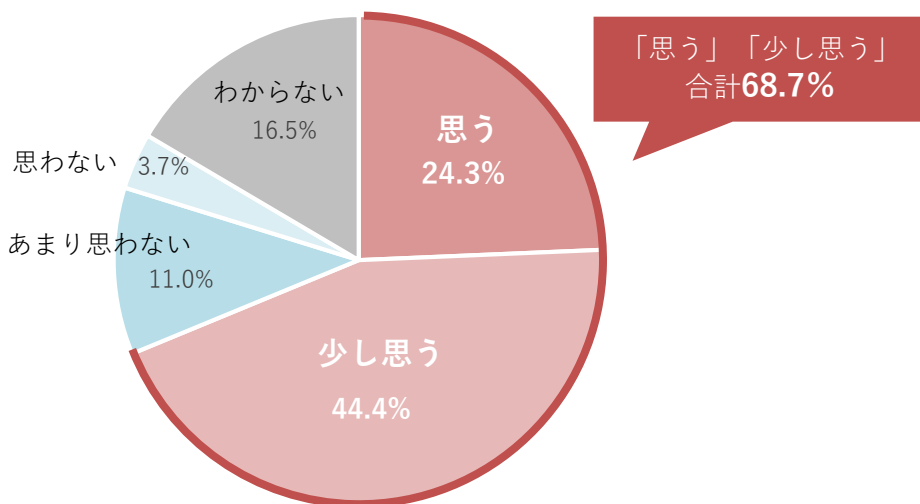
年代別にみると、20代から40代でNISAやiDeCo、不動産などの資産運用に取り組んでいる人の割合が比較的高い。

	n	銀行預金などの貯蓄	NISA、iDeCoや投資信託・株式などの資産運用	不動産などの資産運用	国民年金基金、厚生年金基金など年金の上乗せ	個人年金保険や外貨建て保険	その他	いずれも行っていない	答えたくない
全体	2630	57.0%	33.8%	8.9%	14.4%	19.4%	0.6%	19.9%	4.6%
25-29歳	330	46.4%	34.8%	15.5%	17.3%	12.1%	0.3%	20.0%	5.2%
30-39歳	659	50.1%	37.8%	10.0%	15.9%	18.4%	0.3%	20.8%	5.2%
40-49歳	655	59.8%	36.9%	8.4%	12.1%	19.2%	0.6%	20.3%	4.0%
50-59歳	658	62.6%	30.4%	5.6%	13.2%	21.1%	1.1%	18.8%	4.3%
60-64歳	328	64.3%	25.6%	7.6%	15.2%	25.6%	0.9%	19.2%	5.2%

Q.いつかご自身が将来介護が必要な状態になるかと思いますが。

A.「思う」「少し思う」の回答が68.7%を占める。

将来介護が必要な状態になると思うか (n=2,630)



【年代別】

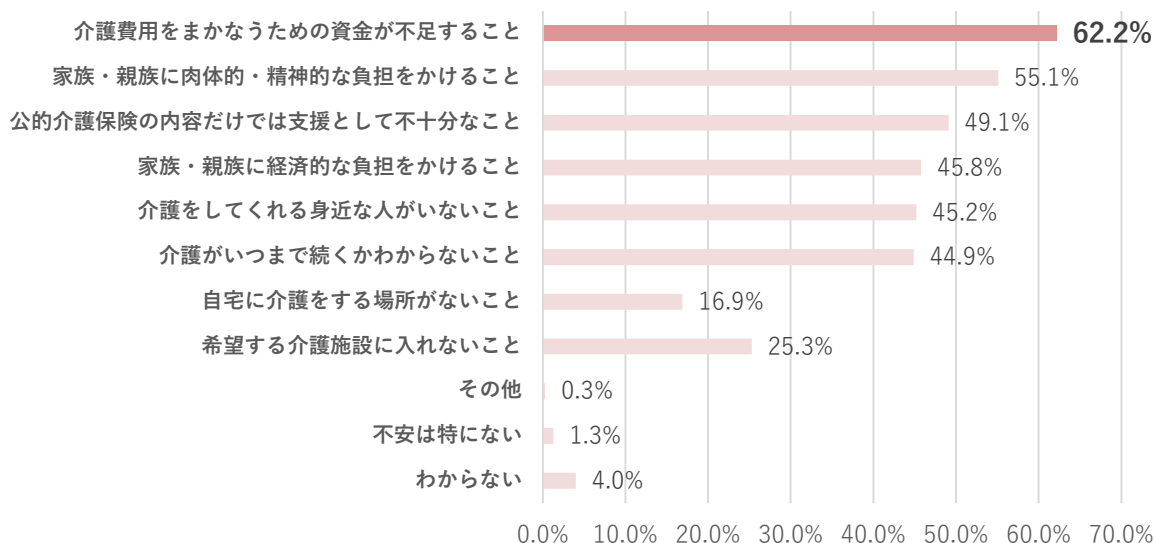
20代でも「思う」「少し思う」回答は合計66.6%にのぼっており、幅広い世代で将来介護が必要になる可能性を想定している様子がうかがえる。60代では「思う」「少し思う」回答は合計で77.8%まで高まっている。

	n	思う	少し思う	あまり思わない	思わない	わからない
全体	2630	24.3%	44.4%	11.0%	3.7%	16.5%
25－29歳	330	23.9%	42.7%	9.7%	5.5%	18.2%
30－39歳	659	21.7%	43.1%	12.0%	4.2%	19.0%
40－49歳	655	27.3%	43.4%	11.0%	3.1%	15.3%
50－59歳	658	24.2%	43.2%	12.2%	3.5%	17.0%
60－64歳	328	24.4%	53.4%	8.2%	2.7%	11.3%

Q.ご自身に介護が必要な状態になった場合、どんなことが不安ですか。

A.介護が必要な状態になった場合の不安の内容は「介護費用のための資金が不足すること」が最多で62.2%にのぼった。

自身に介護が必要になった場合に不安なこと (n=1,808)



【年代別】

年代別に見ると、「介護費用のための資金が不足すること」回答は特に30代から50代で多く見られる。

	全体	25-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-64歳
n	1808	220	427	463	443	255
介護費用をまかなうための資金が不足すること	62.2%	56.8%	63.7%	64.1%	66.6%	52.9%
家族・親族に肉体的・精神的な負担をかけること	55.1%	44.5%	55.3%	53.1%	58.9%	61.2%
公的介護保険の内容だけでは支援として不十分なこと	49.1%	38.6%	44.0%	50.1%	56.9%	51.4%
家族・親族に経済的な負担をかけること	45.8%	40.0%	48.2%	46.9%	48.8%	39.6%
介護をしてくれる身近な人がいないこと	45.2%	44.5%	44.3%	46.7%	48.1%	39.6%
介護がいつまで続くかわからないこと	44.9%	28.6%	39.1%	47.9%	51.2%	52.2%
自宅に介護をする場所がないこと	16.9%	13.6%	17.1%	17.7%	19.4%	13.7%
希望する介護施設に入れないこと	25.3%	18.6%	22.0%	25.5%	29.6%	29.0%
その他	0.3%	0.0%	0.5%	0.4%	0.2%	0.4%
不安は特にない	1.3%	2.3%	0.9%	1.3%	0.7%	2.0%
わからない	4.0%	6.8%	2.6%	4.1%	3.6%	4.3%

【婚姻状況別】

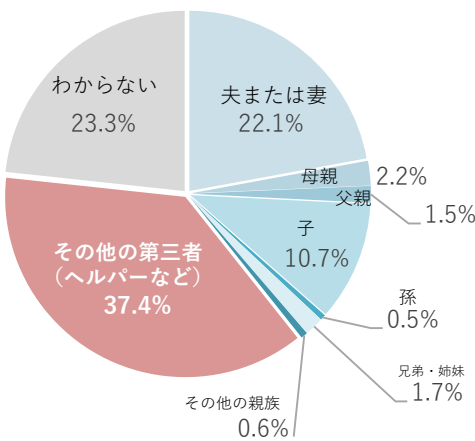
未婚／既婚別にみると、未婚者で「介護をしてくれる身近な人がいないこと」、既婚者で「家族・親族に肉体的・精神的・経済的負担をかけること」での回答割合が相対的に高い。

	全体	未婚	既婚
n	1808	629	1179
公的介護保険の内容だけでは支援として不十分なこと	49.1%	51.7%	47.8%
介護費用をまかなうための資金が不足すること	62.2%	65.3%	60.5%
介護をしてくれる身近な人がいないこと	45.2%	56.9%	38.9%
家族・親族に肉体的・精神的な負担をかけること	55.1%	42.6%	61.8%
家族・親族に経済的な負担をかけること	45.8%	39.6%	49.1%
介護がいつまで続くかわからないこと	44.9%	43.6%	45.6%
自宅に介護をする場所がないこと	16.9%	18.9%	15.9%
希望する介護施設に入れないこと	25.3%	28.3%	23.7%
その他	0.3%	0.5%	0.3%
わからない	4.0%	5.1%	3.4%
不安は特にない	1.3%	1.4%	1.2%

Q. ご自身が将来介護される状態になった場合、中心になって介護をしてもらいたいのは誰ですか。

A. 「第三者」が最多で37.4%にのぼった。

誰に介護をしてもらいたいのか (n=1,808)



【年代別】

年代別にみると、特に50・60代で「第三者」の回答割合が高い。

	n	夫または妻	母親	父親	子	孫	兄弟・姉妹	その他の親族	第三者 (ヘルパーなど)	わからない
全体	1808	22.1%	2.2%	1.5%	10.7%	0.5%	1.7%	0.6%	37.4%	23.3%
25－29歳	220	16.8%	5.5%	4.5%	14.1%	3.2%	1.4%	1.4%	30.5%	22.7%
30－39歳	427	24.8%	3.3%	3.3%	9.8%	0.5%	1.9%	0.7%	33.3%	22.5%
40－49歳	463	21.2%	2.4%	0.6%	10.2%	0.0%	2.2%	0.6%	36.5%	26.3%
50－59歳	443	19.6%	0.5%	0.0%	11.5%	0.0%	1.6%	0.2%	44.0%	22.6%
60－64歳	255	27.8%	0.0%	0.4%	9.0%	0.0%	0.8%	0.0%	40.8%	21.2%

【男女別】

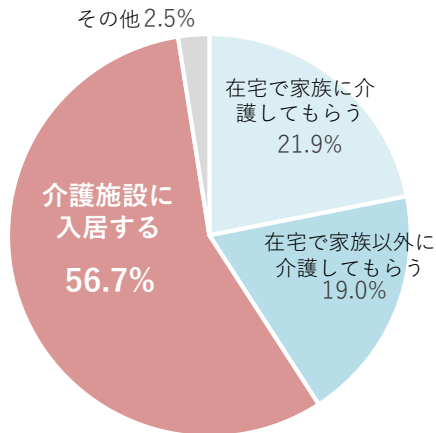
男女別にみると、女性で「第三者」の回答割合が、男性で「夫または妻」の回答割合が相対的に高い。

	n	夫または妻	母親	父親	子	孫	兄弟・姉妹	その他の親族	第三者 (ヘルパーなど)	わからない
全体	1808	22.1%	2.2%	1.5%	10.7%	0.5%	1.7%	0.6%	37.4%	23.3%
男性	873	28.9%	1.9%	2.3%	8.7%	0.7%	1.6%	0.2%	30.7%	25.0%
女性	935	15.7%	2.4%	0.9%	12.6%	0.3%	1.7%	0.9%	43.7%	21.8%

Q.ご自身に介護が必要になった場合、どのような介護生活が望ましいと思いますか。

A.「介護施設に入居する」が最多で56.7%にのぼった。

どのような介護生活が望ましいと思うか (n=2,630)



【年代別】

年代別にみると、おおむね年代が引きあがるにつれて「介護施設に入居する」の回答割合が高い。

	n	在宅で家族に介護してもらう	在宅で家族以外に介護してもらう	介護施設に入居する	その他
全体	2630	21.9%	19.0%	56.7%	2.5%
25－29歳	330	30.0%	18.8%	50.0%	1.2%
30－39歳	659	24.1%	20.6%	53.4%	1.8%
40－49歳	655	20.0%	18.0%	59.4%	2.6%
50－59歳	658	17.6%	19.9%	58.7%	3.8%
60－64歳	328	21.6%	15.9%	60.4%	2.1%

【男女別】

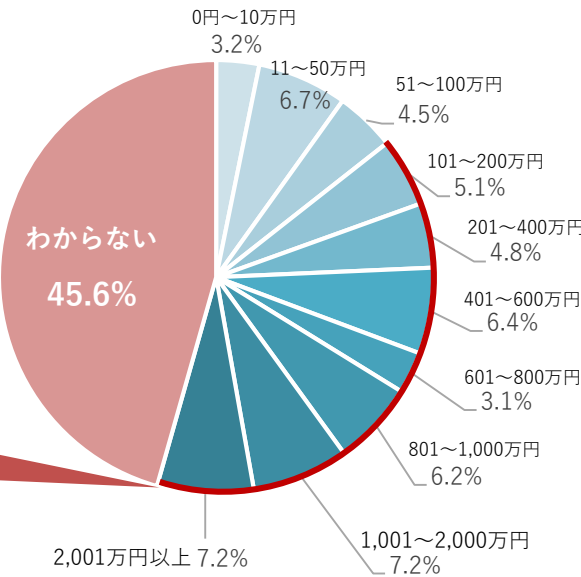
男女別にみると、女性で「介護施設に入居する」の回答割合が、男性で「在宅で家族に介護してもらう」の回答割合が相対的に高い。

	n	在宅で家族に介護してもらう	在宅で家族以外に介護してもらう	介護施設に入居する	その他
全体	2630	21.9%	19.0%	56.7%	2.5%
男性	1314	25.4%	18.8%	53.1%	2.7%
女性	1316	18.4%	19.1%	60.2%	2.3%

Q.ご自身に介護が必要になった場合、介護費用はどのくらい必要だと思いますか。

A. 101万円以上の回答が全体の40.0%にのぼった一方、「わからない」と回答した人も45.6%にのぼった。

介護費用として必要だと思う金額 (n=2,630)



101万円以上の回答
合計**40.0%**

【年代別】

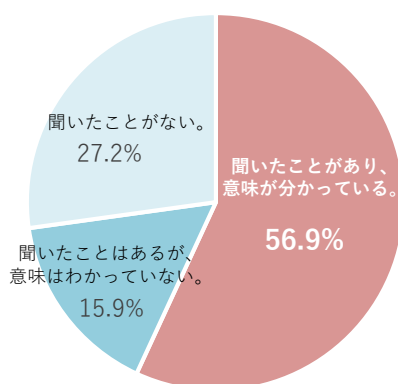
いずれの年代でも「わからない」の回答割合は他の選択肢と比べて高く、50代で最も「わからない」の回答率が高い。

	n	0円～ 10万円	11～ 50万円	51～ 100万 円	101～ 200万 円	201～ 400万 円	401～ 600万 円	601～ 800万 円	801～ 1,000万 円	1,001～ 2,000万 円	2,001万 円以上	わから ない
全体	2630	3.2%	6.7%	4.5%	5.1%	4.8%	6.4%	3.1%	6.2%	7.2%	7.2%	45.6%
25－29歳	330	1.5%	5.5%	8.5%	8.2%	7.3%	8.2%	4.2%	4.5%	6.4%	5.8%	40.0%
30－39歳	659	3.2%	4.6%	7.0%	5.9%	5.8%	7.6%	3.9%	6.4%	6.5%	5.5%	43.7%
40－49歳	655	2.6%	6.6%	3.5%	5.2%	5.2%	6.3%	3.1%	6.1%	7.6%	9.0%	44.9%
50－59歳	658	3.8%	7.4%	2.6%	3.8%	2.9%	5.5%	2.0%	6.2%	7.4%	8.1%	50.3%
60－64歳	328	4.9%	11.0%	1.5%	2.7%	3.7%	4.6%	2.4%	7.6%	7.9%	7.0%	46.6%

Q. 「ヤングケアラー」という言葉を知っていますか。

A. 「意味が分かっている」の回答は56.9%にとどまった。

「ヤングケアラー」という言葉について (n=2,630)



【年代別】

40代以上、特に年代が引きあがるほど認知率が高い。

	n	聞いたことがあり、意味が分かっている。	聞いたことはあるが、意味は分かっていない。	聞いたことがない。
全体	2630	56.9%	15.9%	27.2%
25－29歳	330	53.3%	14.8%	31.8%
30－39歳	659	51.4%	19.4%	29.1%
40－49歳	655	56.5%	16.3%	27.2%
50－59歳	658	60.5%	14.1%	25.4%
60－64歳	328	65.2%	12.2%	22.6%

【男女別】

男女別でみると、女性のほうが認知率が高い。

	n	聞いたことがあり、意味が分かっている。	聞いたことはあるが、意味は分かっていない。	聞いたことがない。
全体	2630	56.9%	15.9%	27.2%
男性	1314	49.5%	18.0%	32.5%
女性	1316	64.4%	13.7%	22.0%

調査の詳細

「自身の老後・介護に関する意識調査」

調査期間：2022年9月30日（金）～10月5日（水）

調査方法：インターネット調査

調査エリア：全国

対象者：25～64歳の男女・2,647名（男性1,325名・女性1,322名）

n	25歳～29歳	30歳～34歳	35歳～39歳	40歳～44歳	45歳～49歳	50歳～54歳	55歳～59歳	60歳～64歳
2,647	332	330	333	332	330	330	330	330

朝日生命について

社名：朝日生命保険相互会社

本社所在地：東京都新宿区四谷 1 - 6 - 1

代表取締役：木村 博紀

HP：<https://www.asahi-life.co.jp/>

